

香川大学四国危機管理教育・ 研究・地域連携推進機構 レジリエンスサイエンスシンポジウム

平成30年3月5日(月)

13:30~17:00

香川大学幸町キャンパス
北6号館1階611講義室
(香川県高松市幸町1-1)

わが国では、近年、自然災害が多発し、今後も南海トラフ巨大地震や首都直下地震などの発生が懸念されています。

本シンポジウムでは、「減災科学(レジリエンス・サイエンス)研究部門」の開設にともない、今後重要性が一層高まる減災科学の取組みについて講演します。

■開会挨拶(13:30~13:35)

金田 義行 香川大学地域強靱化研究センター長

■講演(13:35~16:55)

(13:35~14:15)

IoT活用減災プロジェクトー“止まらない通信網”の特長と課題ー
床椋 英二 徳島文理大学教授・香川大学客員教授

(14:15~14:55)

PRACTICES FOR TSUNAMI DISASTER RISK PREPAREDNESS:
EXPERIENCES IN OVERSEAS AND STRATEGIES FOR KAGAWA PREFECTURE

※通訳が付きます

CEREN ÖZER SÖZDİNLER 香川大学寄附研究部門教員・客員准教授
(ジェレン オゼル ソズディンラッシュ)

(14:55~15:35)

高性能計算を用いた構造物・建物の地震応答解析手法の開発
本山 紘希 香川大学寄附研究部門教員

(15:35~16:15)

企業の事業継続性を高める要因に関する考察
磯打 千雅子 香川大学特命准教授

(16:15~16:55)

「四国強靱化を目指して」ー減災科学の推進ー
金田 義行 香川大学地域強靱化研究センター長

■閉会挨拶(16:55~17:00)

白木 渡 香川大学危機管理先端教育研究センター長

お問合わせ・お申込み先

香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構

E-mail : kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

TEL : 087-864-2544 FAX : 087-864-2549

～アクセスマップ～



香川大学幸町キャンパス
〒760-8521
香川県高松市幸町1-1

【交通アクセス】

公共交通機関

◆ JR高松駅より

◇ 『ことでんバス(まちなかループバス)』で「香川大学教育学部前」または「香川大学法学部・経済学部前」下車。徒歩1分。

◇ 車で約5分。

◆ 高松空港から

◇ 車で約30分。

◇ 『高松空港リムジンバス』で「中新町」または「県庁通り」下車。徒歩10～15分。

高速道路から

◆ 東方面よりお越しの場合

高松中央IC(高松道)から車で約20分。

◆ 西方面よりお越しの場合

高松西IC(高松道)から車で約20分。

※ご来場は公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 企画調整室

〒761-0396 香川県高松市林町2217-20
TEL 087-864-2544 FAX 087-864-2549
E-mail kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

<切>2月28日(水)

※当日参加も可能です。

セミナー参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、今回のセミナーでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

参加セミナー	ご所属	ご芳名	電話番号	E-mail
1				
2				
3				
4				
5				